

チョウを 育てよう

<https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/docs/pages/rika/guide/insect/menshirocho.html>

モンシロチョウの育ち方について、復習しましょう。
これから、いくつかの画像を見せますので、どの成長段階か、確認していきましょう。
<URLをクリック>
これは、教育出版で出だしている「こん虫ずかん」です。
(スクロールしながら、上から、成虫・たまご・幼虫・さなぎ の写真を確認する)

<次のスライドへ>

チョウが育つ順番
(4つの場面)は、どんな順番?

たまご → よう虫 → さなぎ → せい虫

それでは、モンシロチョウが育つ順番は、どんな順番だったでしょうか。

(児童：たまご→よう虫→さなぎ→せい虫)

そうですね。
<クリック> 「たまご」 が かえって、
<クリック> 「よう虫」 になり、
<クリック> よう虫 から 「さなぎ」 に 変わって、
<クリック> 羽化して、「成虫」 になるんですね。

<次のスライドへ>

学 チョウの育ち方を
動く絵でまとめよう。

- ① 「4つのばめん」は、かならず絵にかこう。
- ② できあがったら、
「ほかのばめん」や「動き」をつけよう。

今日は、モンシロチョウの育ち方をコンピュータを使って、「動く絵」でまとめていきます。
使うのは、ビスケットとです。1年生か2年生の時に使ったことがあると思います。
動く絵でまとめる時の約束が2つあります。
<クリック>
1つ目は、「4つの場面」を必ず入れるということです。
2つ目は、4つの場面ができあがったら、「他の場面」を付け加えたり、「動き」を付けたりしてください。

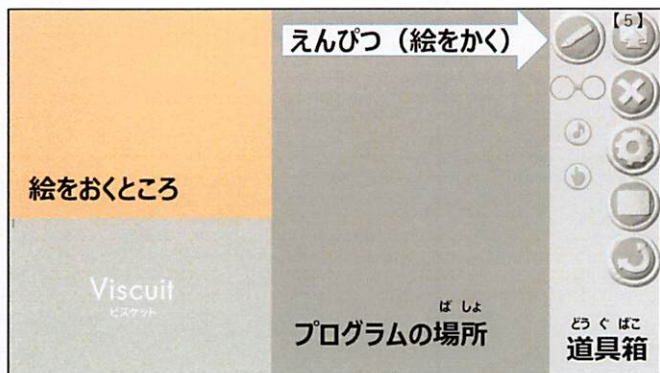
それでは、「ビスケットの使い方」について確認します。

<次のスライドへ>

Viscuit (ビスケット) をつかって



ビスケットは、「みんなでつくる」と「ひとりでつくる」がありますが、「ひとりでつくる」を選びます。



<クリック>左側が、絵を置くところ
 <クリック>中央が、プログラムをつくる場所
 <クリック>右側が、えんぴつやメガネなどがある道具箱です。

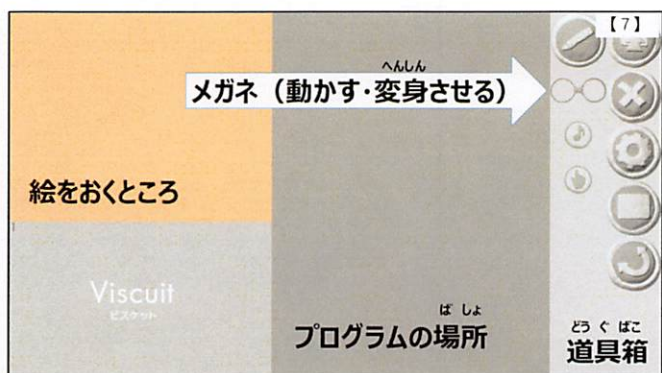
<クリック>それでは、まず、絵をかく道具の「えんぴつ」について、確認します。この「えんぴつ」マークをクリックすると、

<次のスライドへ>



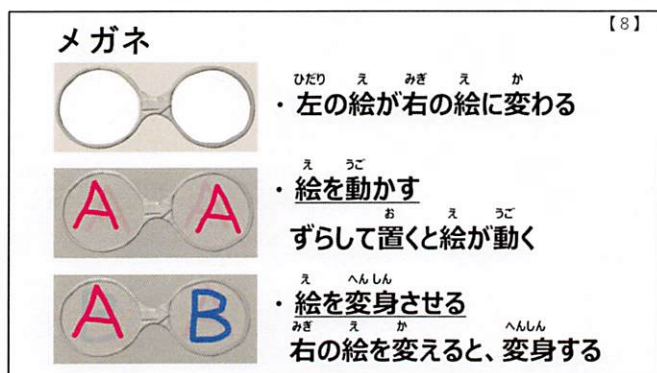
このような画面になります。
 <クリック>ここに絵をかきます。
 <クリック>上の方で色を変えたり、
 <クリック>下の方で太さを変えたりできます。

<次のスライドへ>



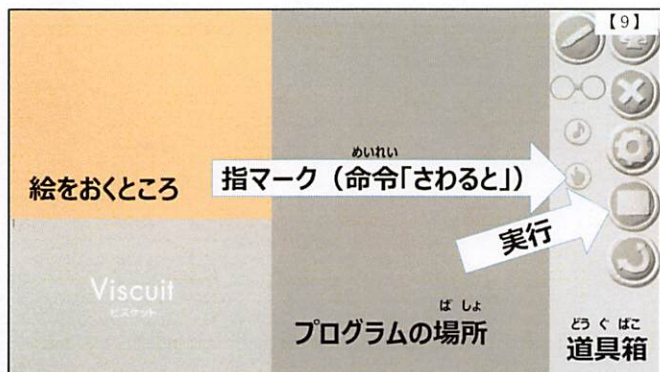
<クリック>メガネを使って、絵を動かしたり、変身させたりします。

<次のスライドへ>



左のメガネの中に入れた絵が、右のメガネの中に入れた絵に変わるという仕組みでしたね。
 <クリック>絵をずらして置くと、絵が動きます。
 <クリック>右のメガネに違う絵を入れると、左の絵が右の絵に変身します。

<次のスライドへ>



<クリック>「指マーク」は、「さわると」という命令です。
 <クリック>これは、「実行ボタン」で、ここを押すと「絵をおくところ」の部分が拡大されて、アニメーションをスタートさせることができます。

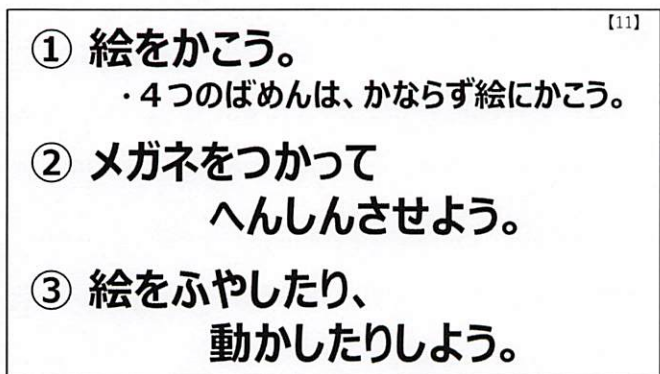
<次のスライドへ>



「実行ボタン」を押すと、作ったプログラムを動かすことができます。

<クリック>「指マーク」は、
 <クリック>左側のメガネに置いた絵の上に重ねて置きます。
 実行ボタンを押して、アニメーションがスタートした後に、指マークのある絵をタップすると、右の絵に変わります。

<次のスライドへ>



- ① 絵をかこう。
 ・4つのばめんは、かならず絵にかこう。
- ② メガネをつかって
 へんしんさせよう。
- ③ 絵をふやしたり、
 動かしたりしよう。

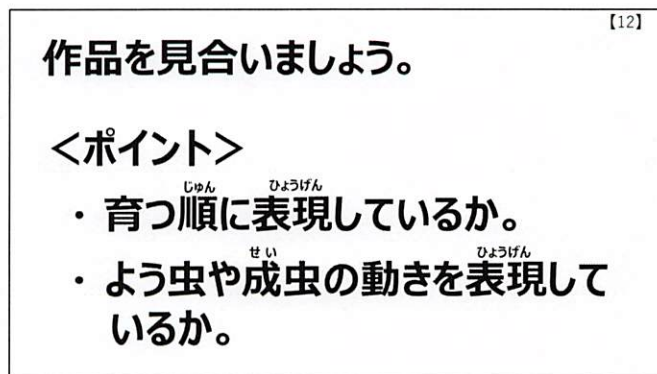
それでは、これから始めますが、
 まずは、1つ目の「4つの場面の絵」を必ずかいてください。
 「4つの場面の絵」が完成したら、2つ目の、メガネを使って変身させることをやってください。
 それも終わったら、3つ目として、育ち方の場面の絵を増やしたり、絵を動かしたりしてみてください。

時間は〇〇分間です。それでは、始めましょう。

※動く絵づくりの時間を確保する。

それでは、動く絵づくりはここまでになります。

<次のスライドへ>



作品を見合いましょう。

<ポイント>

- ・育つ順^{じゅん}に表現^{ひょうげん}しているか。
- ・よう虫^{せい}や成虫^{ひょうげん}の動きを表現^{ひょうげん}しているか。

それでは、お互いの作品を見合う時間を少しとります。
 まずは、ペアで行います。見合うときのポイントは、「育つ順に表現しているか。」「意図する動きを表現しているか。」です。
 気づいたことや工夫したことなどをお互いに伝え合い、友だちの作品のよさをたくさん見つけてください。

ペアで終わったら、他の友だちと行ってください。
 それでは、始めてください。

※作品を見合う時間をとる。
 ※上手く表現している児童の作品を選出し、全体で共有する時間もとる。

<次のスライドへ>

ま

チョウは、

たまご→よう虫→さなぎ→^{せいちゅう}成虫 の^{じゅん}順に育つ。

それでは、今日の学習のまとめを行います。
ビスケットを使うと、モンシロチョウの育つ順番を、動く絵で表現することができましたね。
モンシロチョウは、どのような順に育ちましたか？

※児童から 「モンシロチョウは、たまご→よう虫→さなぎ→せい虫の順でそだつ。」ということを引き出し、まとめとする。

<クリック> そうですね。モンシロチョウは、たまご→よう虫→さなぎ→せい虫の順でそだちましたね。

今日の学習はここまでとします。